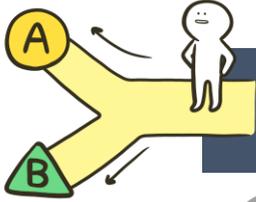




「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取組みをお知らせする通信です。



高校生の進路選択

保護者のための進路セミナー

親が子どもにできること @新庄北高等学校

8月31日、新庄北高等学校の生徒及び保護者を対象に、進路セミナーを開催し、56名の保護者に参加いただきました。

保護者向けセミナーでは、山形大学学術研究院の松坂暢浩教授から、「高校卒業後の進路選択～親が子どもにできること～」と題し、求人状況と就職活動の流れ、コロナ禍明けの変化、企業が求める人材、県内企業の探し方などについてお話いただきました。

(株)双葉建設コンサルタント様、山形航空電子(株)様をゲストに迎えてのトークセッションでは、「新庄・最上地域を活性化していくためには、優秀な方の定着が大切。就職にどんな資格を持っているといいかと聞かれるが、様々な社内研修がある。入社後に教育・育成するので、普通免許だけ取得してきてほしい。」といった企業の生の声が聞かれました。

山形県産業労働部からは、「やまがた就職促進奨学金返還支援事業」について情報提供がありました。

★進路選択のポイント★

- ✓働くこと・生きることに関する価値観である『**内的キャリア**』が重要。
- ✓親ができることは、**子どもの話の『傾聴』**。すぐに親の考え・答えを言わず、**よし悪しを判断しないまま受け止め、本人がその先の考えを言い出すまで待つこと。**

- ✓最上地域で就職、という『**公務員**』というイメージが強いが、**公務員試験も倍率的には狭き門。企業選択の幅を広げるには、『BtoB(企業間取引)企業に目を向けること。**
- ✓学生と企業で『**採用するときの重視項目**』にズレがあることを認識すること。



山形大学学術研究院
松坂暢浩 教授

生徒のための 進路講演会



★キャリアを考える上で「どのように【生きていくのか】、【働いていくのか】、【学んでいくのか】」を問いかけ、自分が『**できること**』、『**やりたいこと**』を知る。

★**やりたいことは「知っていること」の中からしか選べない。**視野を広げ、まずは『**知っていること**』を増やすよう情報収集すること。

★山形県には魅力的な企業が多く、その多くが『**B to B (企業間取引)**』の企業。そういう視点で企業情報を収集したらよい。

★大学の研究課程で『**答えのない問題を考える**』こと、『**考える力**』が役に立つ。



参加者の感想

- 今は大学受験を目指して学習してほしいと思っていたが、その先のことも考えながら、子どもと進路について考えていこうと思った。
- 県外への進学、就職をすすめようとしていたが、県内にも良い企業や支援策があることを知れた。
- 今回、地域の企業を紹介してもらったことは新鮮だったが、文系学科を希望している子どもにとって地元に戻るために何か利点のあることはないか、是非知りたいと思った。
- 新庄の企業のすばらしさを知ることができた。
- 子どもに任せようとはばかり思っていたが、情報を集めるなど、一緒に考えてみようと思った。
- 企業の方の説明がわかりやすく、こんな会社で子どもを働かせてもらえたらと思った。
- 子どもが自信を持って進路を決めていけるよう見守り、支えてあげたいと思った。
- 子どもへの関わり方を考えることができた。



★企業ゲスト

～ご協力ありがとうございました～



(株)双葉建設
代表取締役社長
海藤剛氏



山形航空電子(株)
総務部課長
高橋秀哉氏

<情報提供>

「やまがた就職促進奨学金返還支援事業について」

山形県産業労働部産業創造振興課 山口 瑛司 主査

山形県の将来の担い手となる若者の県内回帰・定着を促進するために、奨学金の貸与を受ける大学生等やUターンを希望する社会人の方が、県内に定住・就業した場合に奨学金の返還を支援します。

※詳しくは、県ホームページまたは、下記サイトをご覧ください。



【問い合わせ先】 発行日：令和5年9月

山形県最上総合支庁 地域産業経済課 産業振興担当

☎ 0233-29-1309 📠 0233-23-2628

✉ ymogamisangyo@pref.yamagata.jp

サイトにアクセスすると最上地域の企業やイベント情報等が確認できます。

是非、確認してみてください!

